

令和5年度事業報告書(概要)

令和 5年4月 1日から

令和 6年3月 31日まで

1. 配合飼料価格差補てん事業

一般社団法人全日本配合飼料価格畜産安定基金と契約を締結し、次の事業を行った。

(1) 通常補てん積立金(別途納付金を含む)の徴収

(単位：円)

区 分	通常補てん 積 立 金	別途納付金
対 象 数 量(ト)	5,647	0
積立金単価(¥/ト)	600	1,480~4,910
積 立 金 額	3,388,200	0
合 計 金 額		3,388,200

(2) 価格差補てん金の交付

高額な補てん金単価が続き、通常補てん金の交付原資となる積立金が不足する事態となり、畜産農家の厳しい経営環境を踏まえ満額交付するため令和4年度第1四半期から通常補てん金を分割（4回）して交付した。ただし、補てん金単価が少額の際は一括交付とする。

対象年度	対象期	対象者 (人)	対象数量 (kg)	種類	交付単価 (ト/当り)	交付額 (円)	交付月日
令和4年度	第1四半期	30	1,328,327	通常 (分割)	1,259	1,672,359	5月16日
	第2四半期	30	1,197,806	通常 (分割)	1,363	1,632,602	
	第3四半期	30	1,357,705	通常 (分割)	1,813	2,461,513	
	第4四半期	30	1,242,770	通常 異常	623 327	774,241 406,381	
計						6,947,096	
令和4年度	第2四半期	31	1,197,806	通常 (分割)	1,363	1,632,602	8月15日
	第3四半期	31	1,357,705	通常 (分割)	1,813	2,461,513	
令和5年度	第1四半期	31	1,359,720	通常 (分割)	1,059	1,439,939	
				緊急	2,820	3,834,407	
計						9,368,461	
令和4年度	第3四半期	31	1,357,705	通常 (分割)	1,813	2,461,513	11月16日
令和5年度	第1四半期	31	1,359,720	通常 (分割)	1,057	1,437,222	
	第2四半期	31	1,223,731	通常 (分割)	900	1,101,357	
				緊急	2,100	2,569,835	
計						7,569,927	
令和5年度	第1四半期	31	1,359,720	通常 (分割)	1,057	1,437,222	2月16日
	第2四半期	31	1,223,731	通常 (分割)	400	489,492	
	第3四半期	31	1,387,053	通常 (分割)	3	4,156	
				緊急	420	582,559	
計						2,513,429	

分割交付された通常補てん金単価（トン当たり）は下記のとおり。

対象年度	対象期	補てん金単価 (トン当たり) 円	内 訳	
			通常	異常 緊急
令和4年度	第1四半期	9,800	5,039	4,761
	第2四半期	16,800	5,454	11,346
	第3四半期	7,750	7,254	496
	第4四半期	950	623	327
令和5年度	第1四半期	7,050	4,230	2,820
	第2四半期	5,250	3,150	2,100
	第3四半期	1,050	630	420

※ 令和4年度第4四半期分は一括交付

※ 令和5年度第1四半期から第3四半期に限り、国から配合飼料価格の高止まり対策として異常補てんに代わり「緊急補てん交付金」が交付された

※ 「緊急補てん交付金」は基準輸入原料価格を従来の直前1年間から直前2.5年間に延長し、補てん単価の上限を前四半期の補てん相当額の3/4に設定

(3) 契約数量変更及び解除の承認と基金への手続き

0件

(4) 補てん金交付要件に係る補てん金の返還

0件

(5) 基金間移動

なし

(6) 補てん事業運営に関する調査

配合飼料価格安定基金の適正かつ円滑な運営を図るため、飼料荷受組合及び特約店における基金関係業務の実態について調査を実施した。

2. 畜産環境整備等事業

一般財団法人畜産環境整備機構と業務委託契約を結び、本事業を実施した。

3. 畜産クラスター事業

堺酪農活性化協議会（クラスター組織）の構成員として情報提供等の支援を行ったが、新たな機材等の導入はなかった。

4. 配合飼料価格高騰緊急特別対策事業（国庫補助事業）

配合飼料価格の高騰による畜産経営への影響緩和のため、配合飼料価格安定制度による補てん金とは別に特別補填金を生産コスト削減や飼料自給率向上に取り組む畜産経営者に対して国が実施する標記事業を全日基（実施主体）と事務委託契約を締結し、令和4年度第4四半期にトン当たり8,500円を交付した。

5. 大阪府配合飼料価格高騰対策事業

配合飼料価格の高騰により大きな影響を受ける府内畜産農家の経営の維持・安定化を図るため、大阪府に対して補助金交付申請を行い、補填金を交付した。

* 配合飼料の補填金は、それぞれトン当たり、令和5年度第1四半期は10,200円、第2四半期は10,000円、第3四半期は8,600円を交付。

* 輸入乾牧草の補填金は、それぞれトン当たり、第1四半期は11,400円、第2四半期は10,800円、第3四半期は9,600円を交付。

6. 肉用牛肥育経営安定交付金制度

一般社団法人大阪府畜産会と業務委託契約を結び、本事業を実施した。

以 上